

## 株式会社 ドーコン

北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号  
 〒004-8585 TEL.011-801-1500 FAX.011-801-1600  
 http://www.docon.jp

**概要** 設立 昭和35年6月 資本金 6,000万円 全役員数590名 (うち技術系 505名)

【代表者】代表取締役社長 平野 道夫

【役員】 (取) 齋藤 有司 (取) 中原 英稟 (取) 瀬古 賢治 (取) 池田 五郎  
 (取) 加藤 龍一 (取) 北口 修平 (取) 安江 哲 (取) 原内 裕  
 (取) 椋澤 勝則

【登録】 建設コンサルタント 建21第105号(平成21年10月1日) / 一級建築士事務所 北海道(石)第2号

【所属団体】 建設コンサルタンツ協会 / 日本建築家協会 / 再開発コーディネーター協会 / ランドスケープコンサルタンツ協会

【本社以外の事業所】

東京支店	東京都中央区	03-5644-0411	東北支店	宮城県仙台市	022-225-2860
名古屋事務所	愛知県名古屋市	052-265-7951	函館事務所	北海道函館市	0138-27-2613
旭川事務所	北海道旭川市	0166-24-5744	釧路事務所	北海道釧路市	0154-22-1891

## 特徴・特色・業務内容

道路、河川、橋梁、上下水道、廃棄物対策、建築、都市計画、造園、地質、防災対策、環境保全、農業等の  
 企画・調査・設計・施工監理を行う総合建設コンサルタント

## 都市・地方計画部門の概要

【過去5年間の年平均受注件数・金額】 70件 600百万円

【主な業務内容】

- |             |                   |                   |
|-------------|-------------------|-------------------|
| (1) 土地利用計画等 | (2) 市街地整備計画・事業    | (3) 都市景観・アーバンデザイン |
| (4) 交通計画・設計 | (5) 公園緑地計画・設計等    | (6) 住宅系計画・設計      |
| (7) 供給・処理計画 | (8) 都市計画制度等の調査・研究 | (9) その他           |

【技術者数】 36名 【品質管理に係わる特記事項】 1998年12月ISO9001、2000年12月ISO14001認証登録

【有資格者数】 技術士 27名 一級建築士 4名 RCCM 4名 土地区画整理士 1名 再開発プランナー 0名  
 RLA 0名 博士 0名

【管理技術者】 幅田 雅喜 技術士 北海道大(院)建築 昭59年

## その他部門の概要

【都市・地方計画部門以外の主な併設業務】

- (1) 建築、土木、農業、水産、環境保全に関する企画、計画、設計、監理、調査  
 (2) 建築、土木、その他科学技術計算、ソフトウェア開発、事務計算及び地質調査・解析、測量全般

【建築部門責任者名】 柳館 直人 一級建築士 北海道大衛生 昭55年

【交通部門責任者名】 太田 祐司 技術士 北海道大土木 昭57年

【農業部門責任者名】 芦口 幸弘 技術士 帯広畜産大 昭57年

【環境保全部門責任者名】 木村 明彦 技術士 北見工大 昭56年

【河川部門責任者名】 羽二生 望 技術士 北海道大土木 昭59年

## 都市・地方計画部門の主な技術者

石塚 雅弘 北海道大学大学院 技術士 一級建築士	1978	市町村の広域圏計画や市街地整備計画等多くの業務に携わっており、中でも既成市街地の再開発事業や住宅団地の建替事業等、まちのリニューアルに関わる業務を得意分野としています。今後もこうした経験を生かし、特色ある街づくりに貢献したいと思えます。
岡村 隆夫 北海道大学大学院 技術士 一級建築士	1978	都心部等中心市街地における都市機能の更新、土地利用の高度化を目的とする業務を担当し、実現化に向けた事業制度、手法の展開方式について企画・立案を行っています。
幅田 雅喜 北海道大学大学院 技術士	1984	地域住民等様々な主体との創造的関わりを通じた都市マスタープランの策定等に携わってきました。これらの経験を活かして今後とも住民参加 参画 主体のまちづくりを応援したいと思えます。 共著「都市・農村の新しい土地利用戦略」(2003年・学芸出版社)
今野 亨 北海道大学大学院 技術士 一級建築士	1987	都市・地域に関する計画策定と実現化に向けたコーディネート(再開発・住環境整備など)、計画策定・実現化組織マネジメントに力を注ぎます。 共著・論文「中心市街地再生と持続可能なまちづくり」ほか
佐竹 大助 東京工業大学 技術士	1989	市街地再開発事業など、既成市街地の再編に関する業務を志向しています。また住民参加型のまちづくりにも取り組んでいきたいと考えています。
松木 琢磨 東京理科大学 技術士	1990	北海道内の中小規模の市町における、都市計画用途地域の策定、及び都市計画臨港地区の変更業務等、法定都市計画に係わる業務を主に行っております。
山本 一彦 筑波大学大学院 技術士	1991	環境と共生するまちづくりのあり方と、それを支える基盤整備事業の推進方策等について調査・研究を行っています。また、人にやさしいまちづくり(福祉のまちづくり研究会に参加)と住民参加のあり方についても情報を収集・整理しています。

**都市・地方計画部門の主要業務紹介**

		分類	年度
北海道	北海道住宅マスタープラン策定事業	6	H12
<p>本道の特性に応じた住宅施策の目標、基本的な方向、具体的な展開方策を示した住宅施策の総合計画として「北海道住宅マスタープラン」を策定し、今後の本道の住宅施策の総合かつ体系的な推進を図るものである。 また、この計画は、市町村住宅マスタープランをはじめとする、市町村あるいは圏域等の地域レベルで推進していく住宅施策の基的指針となり、地域それぞれの取り組みを尊重しつつ、地域にふさわしい住宅施策の展開が実現できるように配慮した。</p>			
北海道	北海道都市計画マスタープラン策定業務	1	H13
<p>業務は「策定」と「調査」の大きく2つである。「策定」の業務内容は、1)北海道の都市・都市計画の現状と課題の整理、2)道民ニーズの把握(パブリックコメントの実施)、3)都市の将来像と都市計画の基本方向の検討、4)「整備保」のモデル検討、5)北海道都市計画審議会(専門委員会)及び庁内検討会議の審議資料の作成である。「調査」の業務内容は、1)未線引き都市73市町の用途地域内の都市計画基礎調査(土地利用及び建築物の各種データ集計)、2)特定行政庁を除く93市町の白地地域の建築物の各種データ集計である。</p>			
北海道江別市	平成16年度江別市大麻地区高齢者まちづくり推進支援業務	1	H16
<p>平成15年度に策定した、「北海道型・高齢者が住みやすいまちづくり構想」江別市(大麻地区)モデル構想の実現化策として、地域住民、市民活動団体、社会福祉施設、学識経験者等からなる「推進会議」を組織化し、活動の立ち上げ期における事業内容の検討段階等における会議等への参加・運営支援、及び資料作成を行った。</p>			
北海道開発局事業振興部	北海道におけるコンパクトなまちづくりに関する調査・検討業務	1	H17
<p>本業務は、札幌、旭川、帯広、岩見沢、美瑛の都市規模の異なる5都市を対象に、人口の市街地における分布動態や商業、行政施設等の立地動態及び都市施設整備の推移を経年的に分析、把握し、都市計画事業による都市整備の効果について検討、分析した。同時に道央地域を対象に、土地利用交通モデルによる地域構造の将来予測を全国で初めて実施するとともに、人口の減少・高齢化の進展に対応しながら、生活の豊かさに視点を置いたコンパクトなまちづくりの方向、可能性について検討、提案を行なった。</p>			
北海道運輸局企画観光部	北海道遺産・摩周湖におけるエコ交通整備検討に関する調査	4	H18
<p>摩周湖は、わが国の貴重な自然環境資源であると同時に、弟子屈町にとっては、重要な観光資源でもある。かつては透明度41.6mと世界一を誇っていたが、近年は透明度が低下してきている。摩周湖を訪れる乗用車やバスは多い日には3千台以上を数え、環境負荷という観点からは、大きな影響を与えていることは確かである。このような状況を踏まえ、本調査では、地域の重要な観光資源である摩周湖の適正な保護・管理と健全な活用の共生方策を探り、次世代につなぐ地域の持続的発展システムの検討と一体的に、摩周湖周辺における環境負荷を最小限に抑える新たな交通方策について検討した。</p>			
国土交通政策研究所	人口減少地域における社会資本の再構築に関する調査業務	1	H20
<p>本業務は、経済の成熟化や人口減少により社会資本整備に対する投資余力が低下する中で、地区や集落の再編とともに住宅・社会資本ストックを再編・有効活用することにより、サービス水準を維持しながら、住宅・社会資本等の維持管理・修繕等のコストを縮減する方策を提示することを目的としている。具体的には、北海道空知旧産炭地域を対象に、人口減少に対応した都市のコンパクト化に対応した住宅・社会資本等の再編による維持管理・修繕費の縮減効果を計測した。</p>			
札幌市	札幌駅交流拠点再整備構想案策定等業務	2	H22
<p>札幌駅周辺への商業集積による慢性的な交通渋滞等の交通課題解消や北海道新幹線の札幌駅乗り入れを見据えた交通結节点機能の拡充など、当交流拠点が道都の玄関口としてあるべき再整備の方向性を検討した。</p>			

**業務経歴全般**

発注者	業務名	分類	年度
北海道	北海道住宅マスタープラン策定	6	H12
北海道	有珠山周辺防災まちづくり計画(実施計画)調査	1	H13
北海道	北海道都市計画マスタープラン策定	1	H13
網走市	網走市環境基本計画	9	H14
石狩市	石狩市省エネルギービジョン策定	9	H14
中空知地域合併協議会	新市建設計画策定	1	H15
江別市	江別市大麻地区高齢者まちづくり推進支援業務	1	H16
岩見沢市	岩見沢市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定委託業務	1	H16
北海道開発局事業振興部	北海道におけるコンパクトなまちづくりに関する調査・検討業務	1	H17
関東地方整備局相武国道事務所	広報指針検討業務	9	H18
長沼町	長沼町農村環境計画策定委託業務	9	H18
北海道運輸局企画観光部	北海道遺産・摩周湖におけるエコ交通整備検討に関する調査	4	H18
東北地方整備局青森河川国道事務所	青函地域交流促進調査	9	H18
岩内町	イオル再生事業白老地区土地利用計画策定業務委託	2	H19
札幌市	次期札幌市雪対策基本計画検討業務	9	H19
北海道開発局開発監理部	農山漁村地域の新たな地域モデル形成に関する調査業務	9	H19
北海道開発局事業振興部	北海道における景観形成の推進と景観法の運用方策検討業務	3	H19
紋別市	紋別市公共交通総合連携計画策定業務委託	4	H20
国土交通政策研究所	人口減少地域における社会資本の再構築に関する調査業務	1	H20
北海道運輸局	「てんぼくツーリズム・ブランドの確立」にむけた基礎調査と社会実験	9	H20
関東地方整備局	五街道・歴史街道を活かしたまちづくりに関する調査業務	1	H20
関東地方整備局	風景街道支援方策検討業務	3	H20
国土技術政策総合研究所	土地利用交通モデル構築検討業務	4	H20
国土交通省北海道局	北海道周辺離島における地域活性化方策に関する検討調査	9	H20
国土交通省航空局	空港を活用した地域活性化策調査【釧路空港、女満別空港及び中標津空港】	9	H20
浦河町	浦河町住宅・建築物耐震改修促進計画策定業務委託	6	H21
北海道開発局	広域分散型社会における安心の確保等に関する調査業務	9	H21
羽幌町	羽幌町公営住宅等長寿命化計画策定業務	6	H21
北海道経済部	戦略的食クラスター先導的モデル事業委託業務(「食と観光」マーケティング)	9	H22
北海道環境生活部	北海道低炭素未来ビジョン策定委託業務	9	H22
北海道建設部	北海道の住宅施策の推進方策等に関する調査業務	6	H22
札幌市	札幌駅交流拠点再整備構想案策定等業務	2	H22